

第11次クリーンセンター建設事業に係る事後調査報告書についての委員意見

No.	委員からの質問、意見	事業者回答
1	<p>P.37の表3-1-12には年間稼働日数が予測365日、測定値238日とあります。</p> <p>P.90の表3-7-1でゴミ焼却量は予測14.3万tに対して実測13.9万t、</p> <p>p.91の表3-8-1でゴミ焼却によるCO2排出量は予測5.9万 t に対して実測7.0万になっています。</p> <p>稼働日数が2/3なのに、ゴミ焼却量は微減、CO2排出量は増加の理由について説明して欲しい。</p>	<p>ゴミ焼却量の予測（14.3万t）については、神戸市一般廃棄物処理計画に基づいて割り振られた量であり、実績についてもほぼ同等でした（13.9万t、稼働日数238日）。</p> <p>一方、大気質の予測は、今後港島CCでの受入量が増え、定格運転（稼働日数365日）で処理した場合を想定しています。</p> <p>したがって、ゴミ焼却量と稼働日数で、予測と実績の比率がリンクしておりません。</p> <p>ゴミ焼却に伴って排出されるCO2は、ゴミ中に含まれる炭素が酸化されたものであり、「ゴミ焼却量」の他、「ゴミ中のプラスチック等の組成割合」から計算により求められます。</p> <p>令和元年度は、ゴミ中のプラスチック等の割合が、予測より高かった（予測値12.8%、実測値15.2%）ことから、CO2排出量が増加したものと考えます。</p>
2	<p>p.91に「高効率発電の導入」とあるが、予測と実績の発電効率を教えてください。</p>	<p>発電効率の予測値は約14%、実績は、20.5%（令和元年度）です。</p>
3	<p>概要書p. 93に記載されている悪臭についての苦情は、どのような方で、どの程度の距離からのものなのか、参考までにお教えてください。近隣施設はいずれも倉庫などの事業所ですが、駐車場などの屋外におられた方からなのか、これらの事業所の中で働いておられる方からでしょうか。</p>	<p>当該苦情については、港島クリーンセンター敷地境界より数十メートルの距離に位置する事業所にて、倉庫業を営む事業者より寄せられたものです。</p> <p>当該事業所にて業務に従事する方が、悪臭を感じたそうです。当該事業所には、来訪者も多く、食品の取り扱いもあるため、悪臭発生は好ましくないとのことでした。</p>
4	<p>アルゼンチンアリ等侵略的外来アリ類の定着有無を確認し、見られた場合は適切に防除することが必要と思います。</p>	<p>今後とも、アルゼンチンアリ等、注意すべき外来生物の定着の有無について注視し、発見した場合は、適切に防除を実施します。</p>